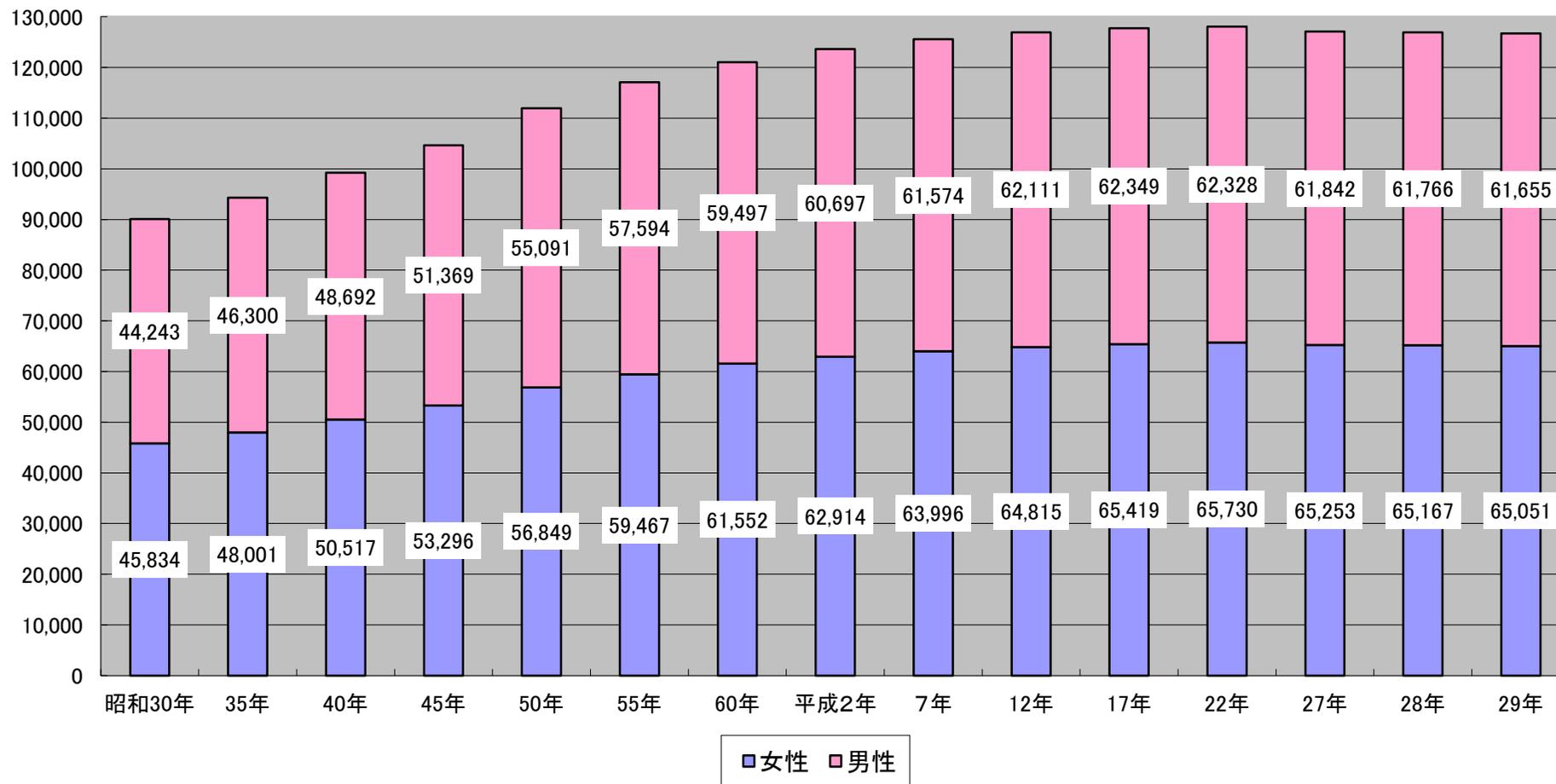


人口の推移(全国)

(千人)

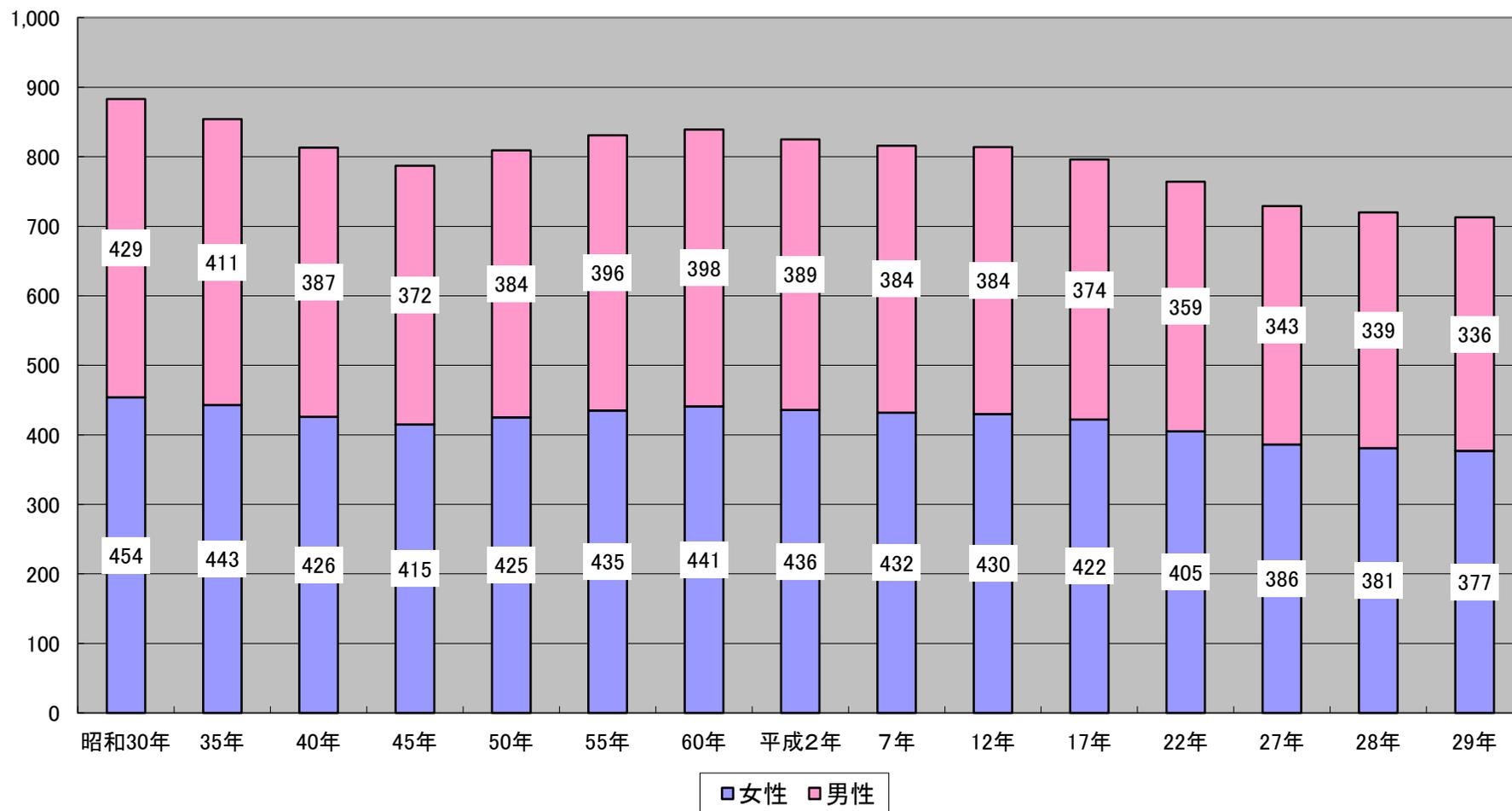
我が国の人口は、平成12年からほぼ横ばいの状態である。



資料：総務省統計局「国勢調査」「人口推計年報」による。各年ともに10月1日現在の数値

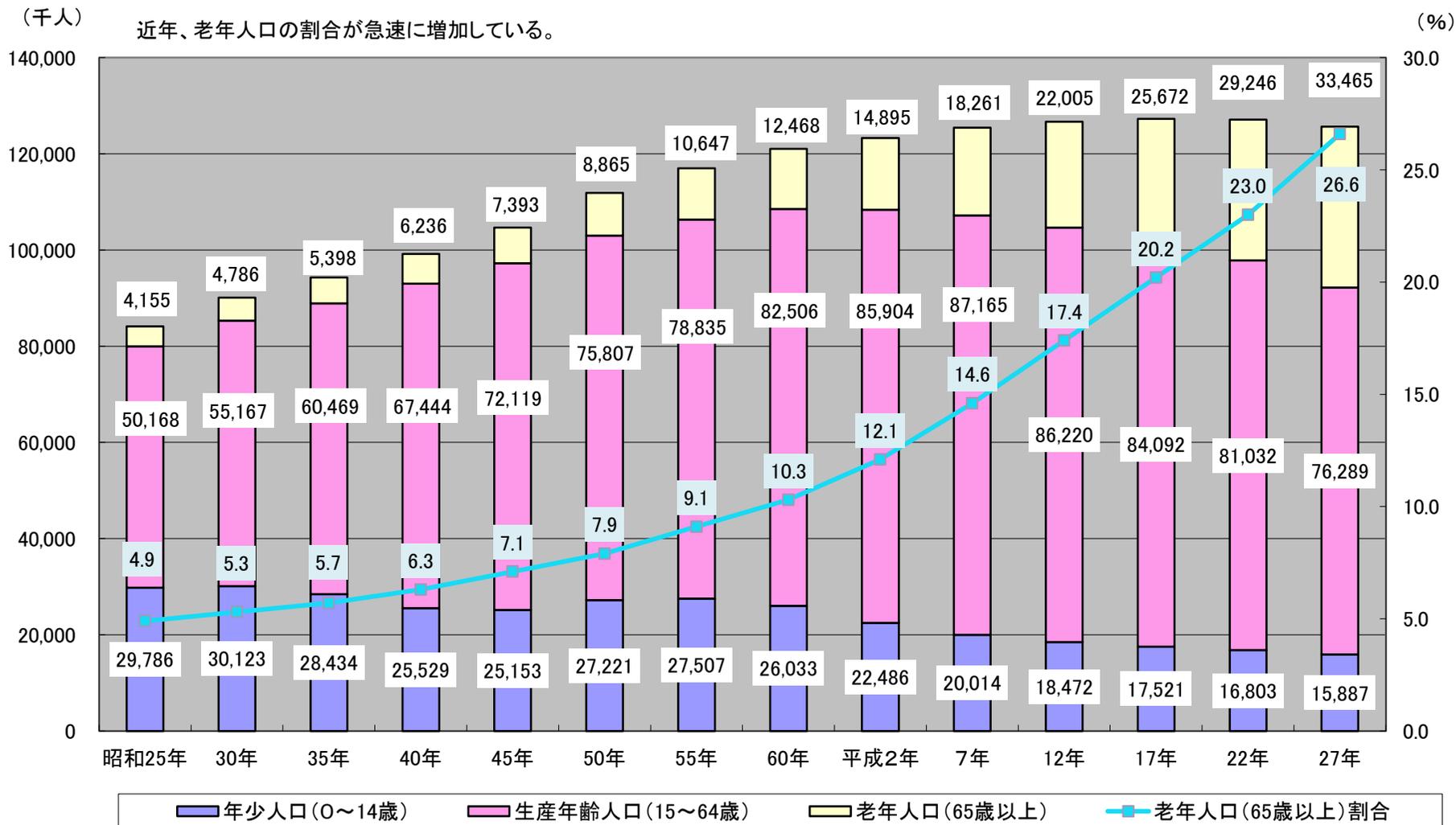
人口の推移(高知県)

(千人) 本県の人口は、平成2年以降、減少し続けている。



資料:「高知県統計課推計」による。各年ともに10月1日現在の数値

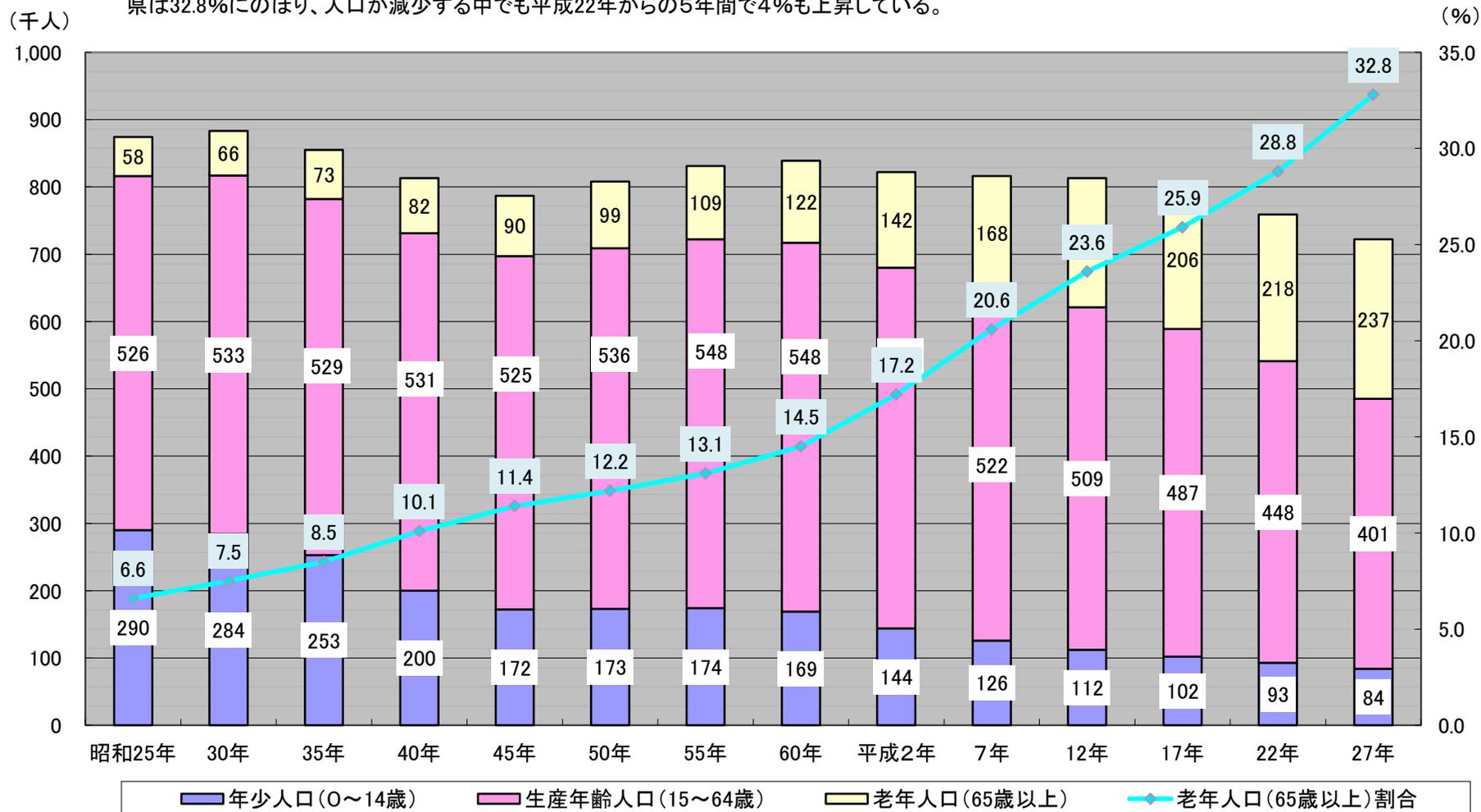
年齢階級別(3区分)人口の推移(全国)



資料:総務省統計局「国勢調査」による。

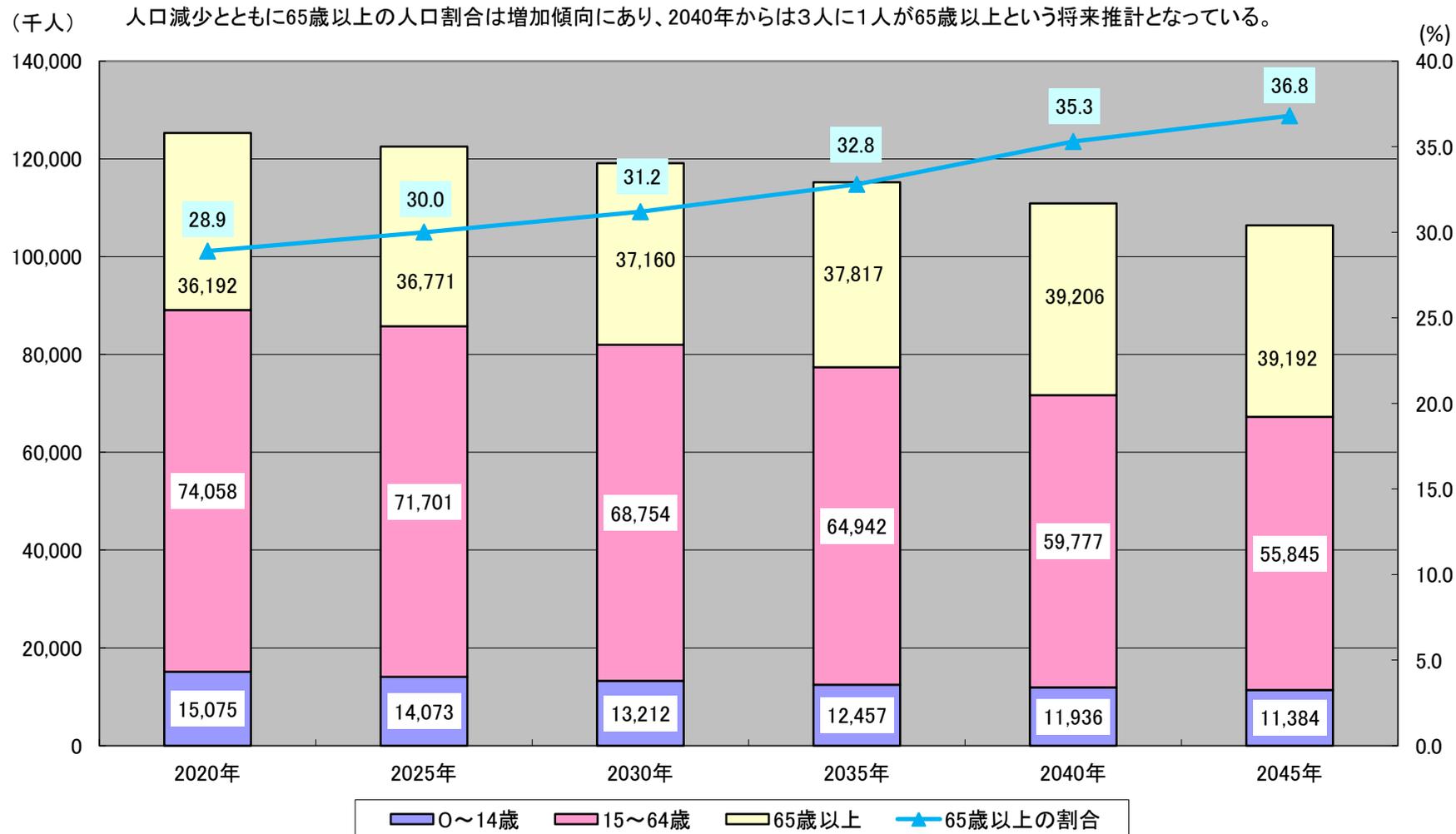
年齢階級別(3区分)人口の推移(高知県)

本県の老年人口割合は増加傾向であるが、その増加割合は全国よりも顕著である。平成27年の老年人口割合は、全国が26.6%に対し、本県は32.8%にのぼり、人口が減少する中でも平成22年からの5年間で4%も上昇している。



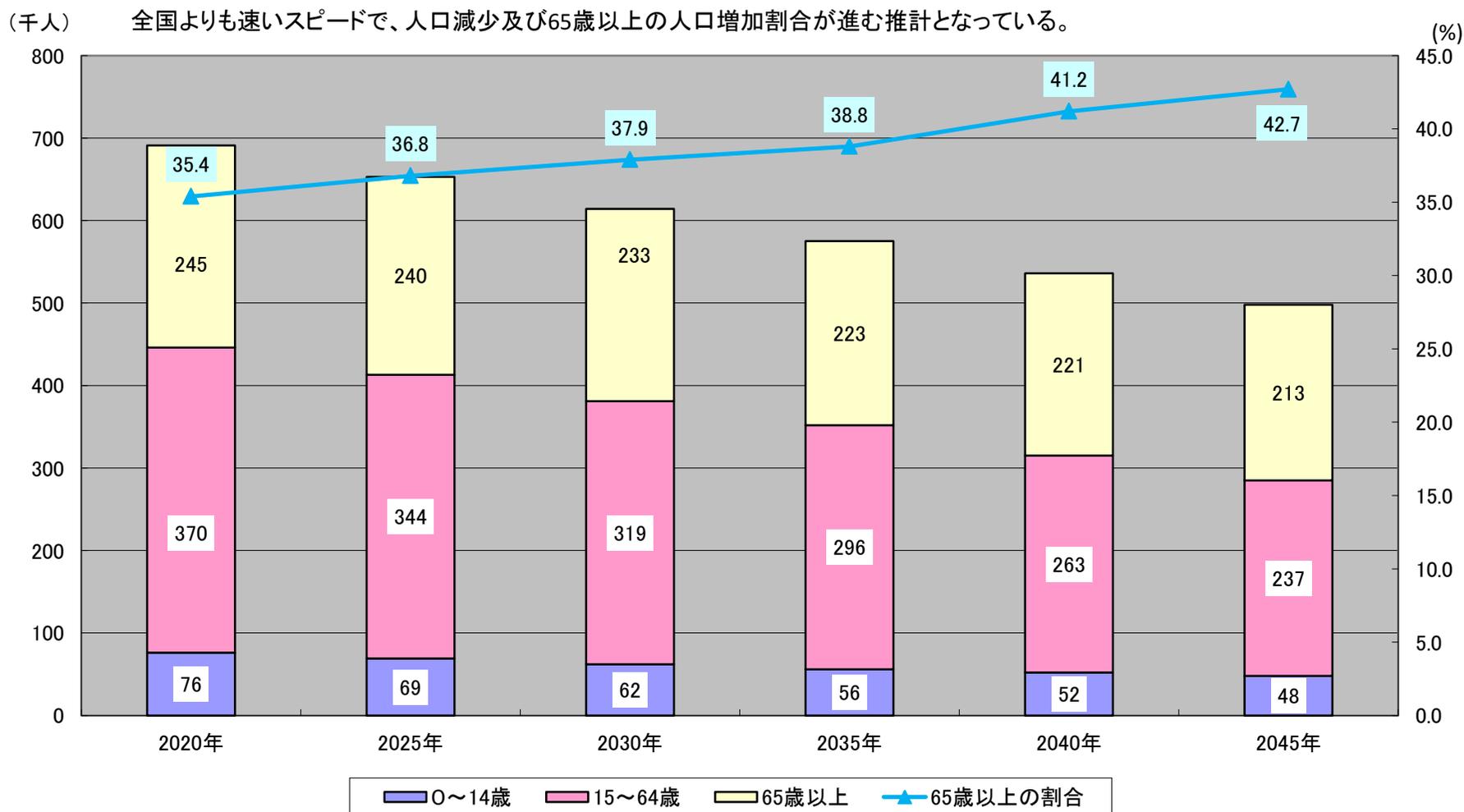
資料:総務省統計局「国勢調査」による。

年齢階級別(3区分)将来推計人口(全国)



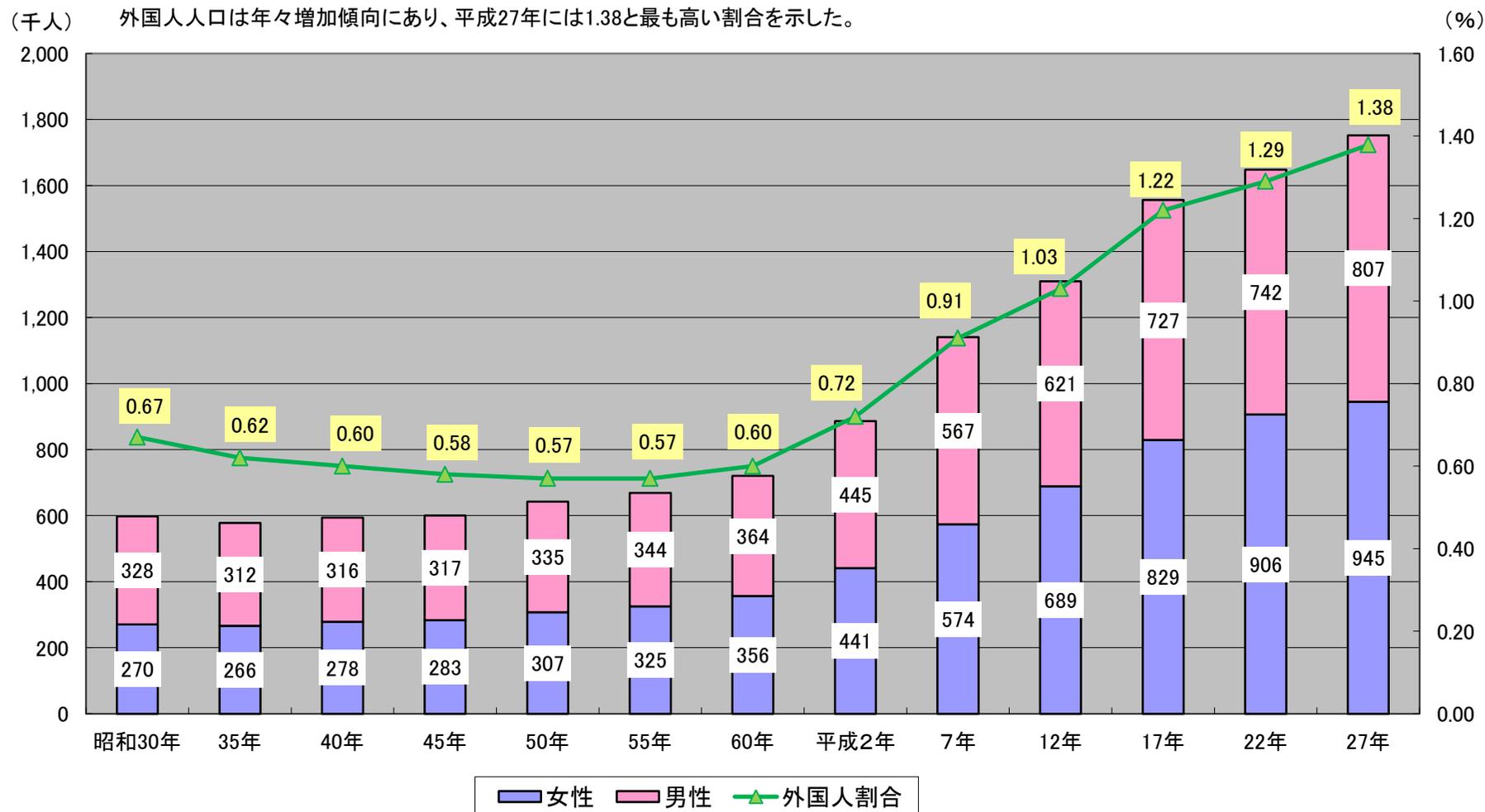
資料: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成30年推計)による。

年齢階級別(3区分)将来推計人口(高知県)



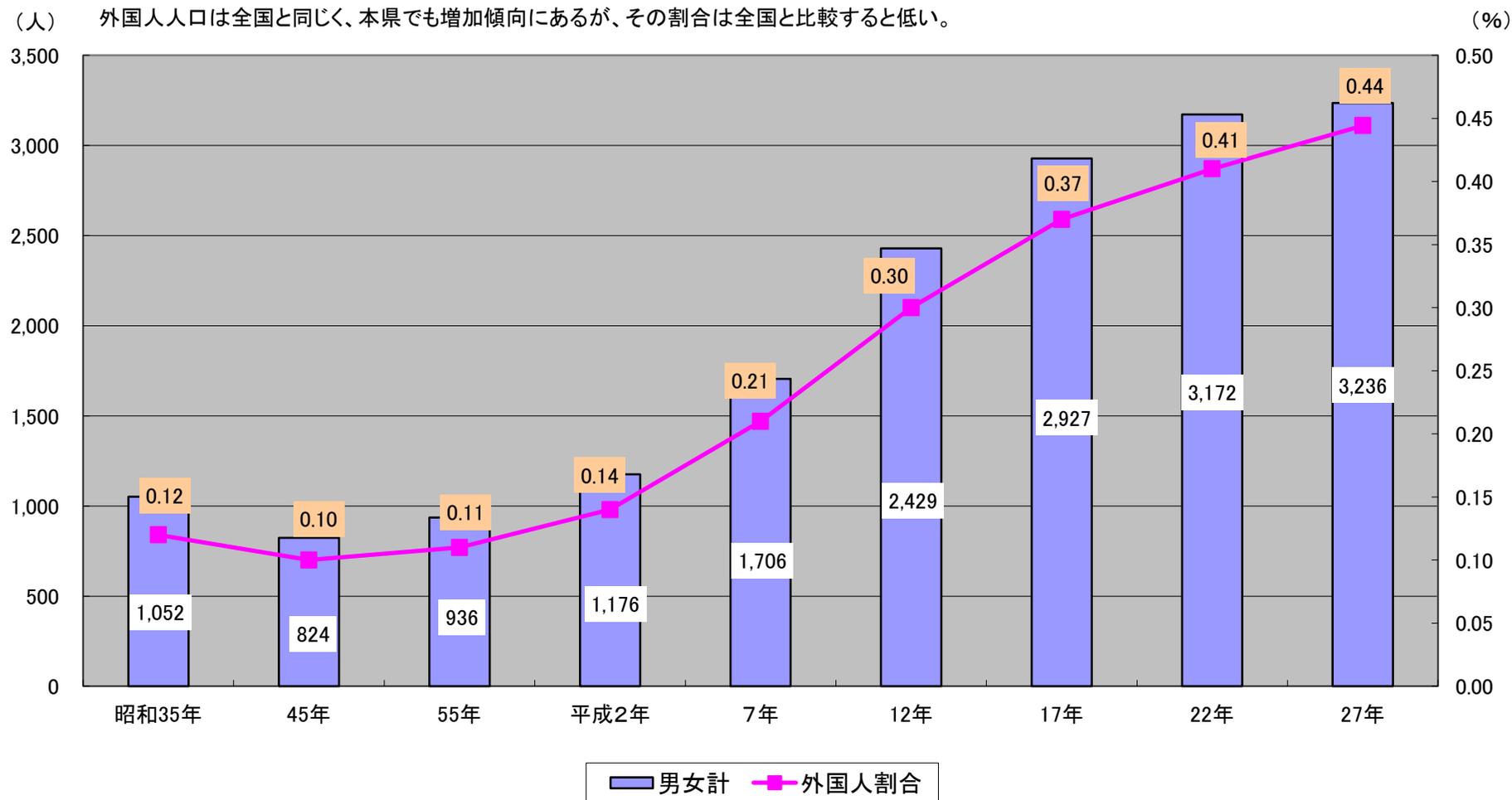
資料: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成30年)による。

外国人人口の推移(全国・男女別)



資料:総務省統計局「国勢調査」による。昭和30年～45年は沖縄県を含まない。各年10月1日現在の数値

外国人人口の推移(高知県・男女計)

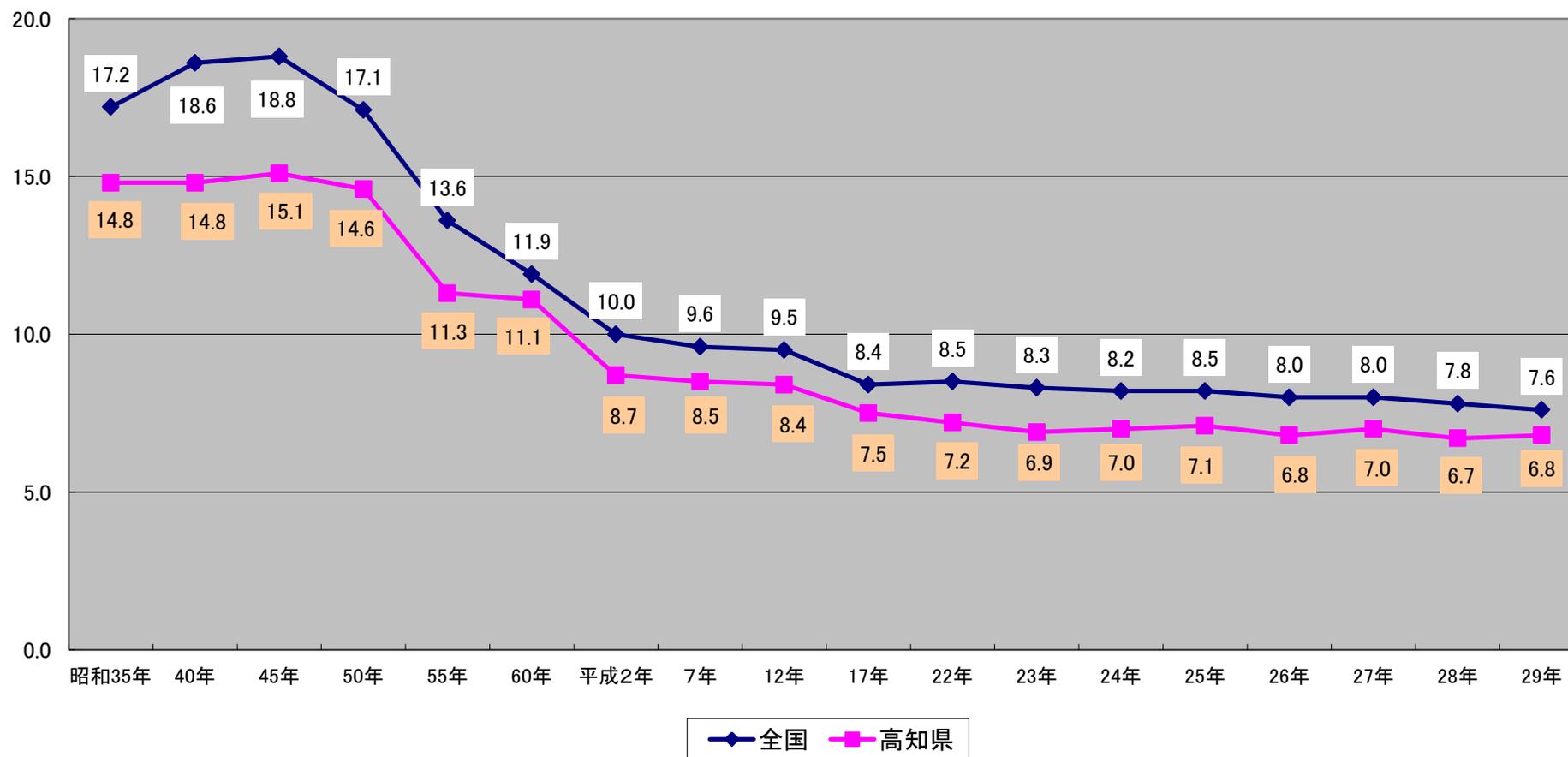


資料:総務省統計局「国勢調査」による。各年10月1日現在の数値。

出生率の推移

(人口千対)

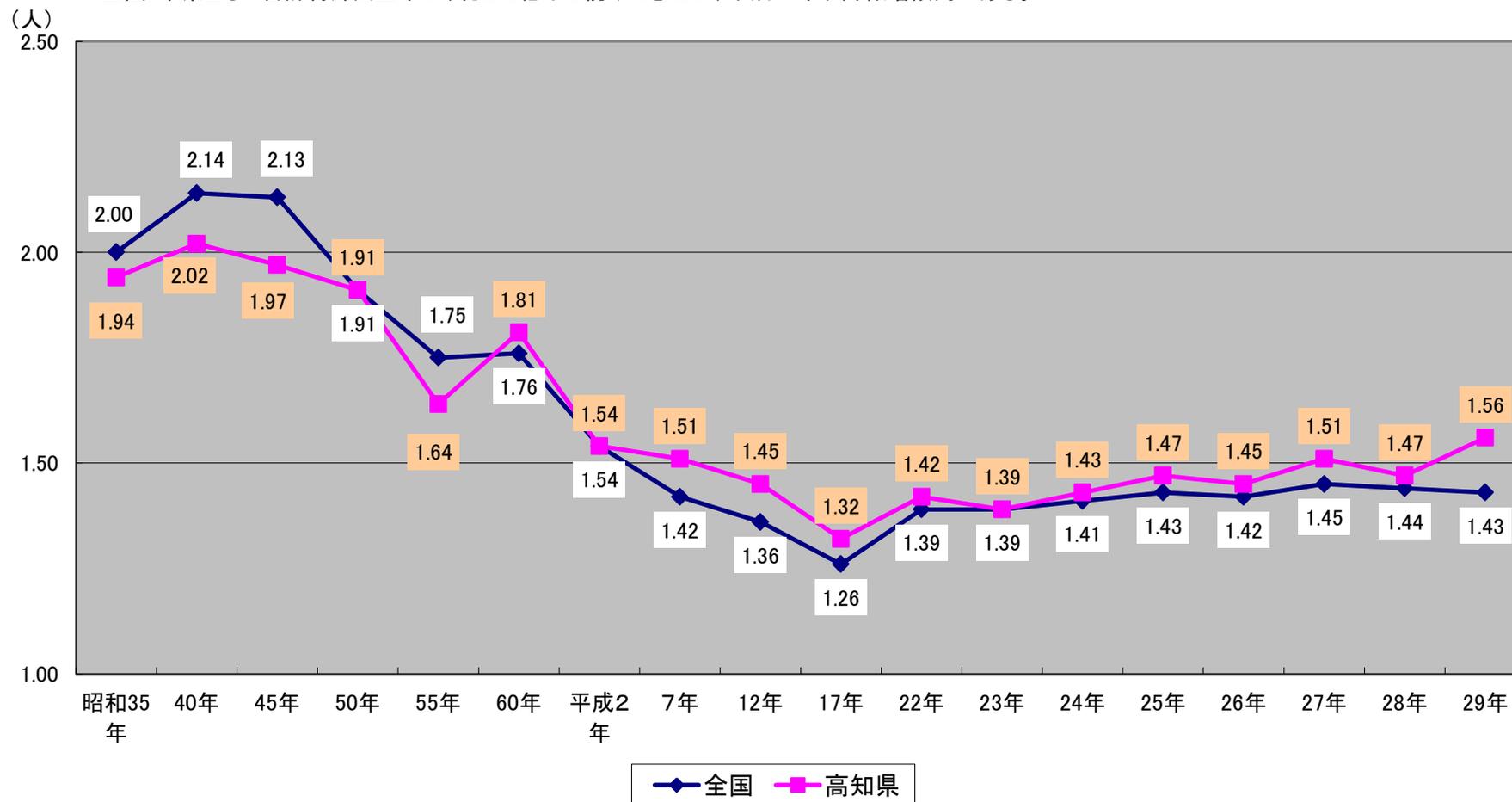
全国・本県ともに、ここ数年の出生率は横ばい状態にある。また本県の出生率は、全国に比べて低い。



資料:厚生労働省「人口動態調査」による。

合計特殊出生率の推移

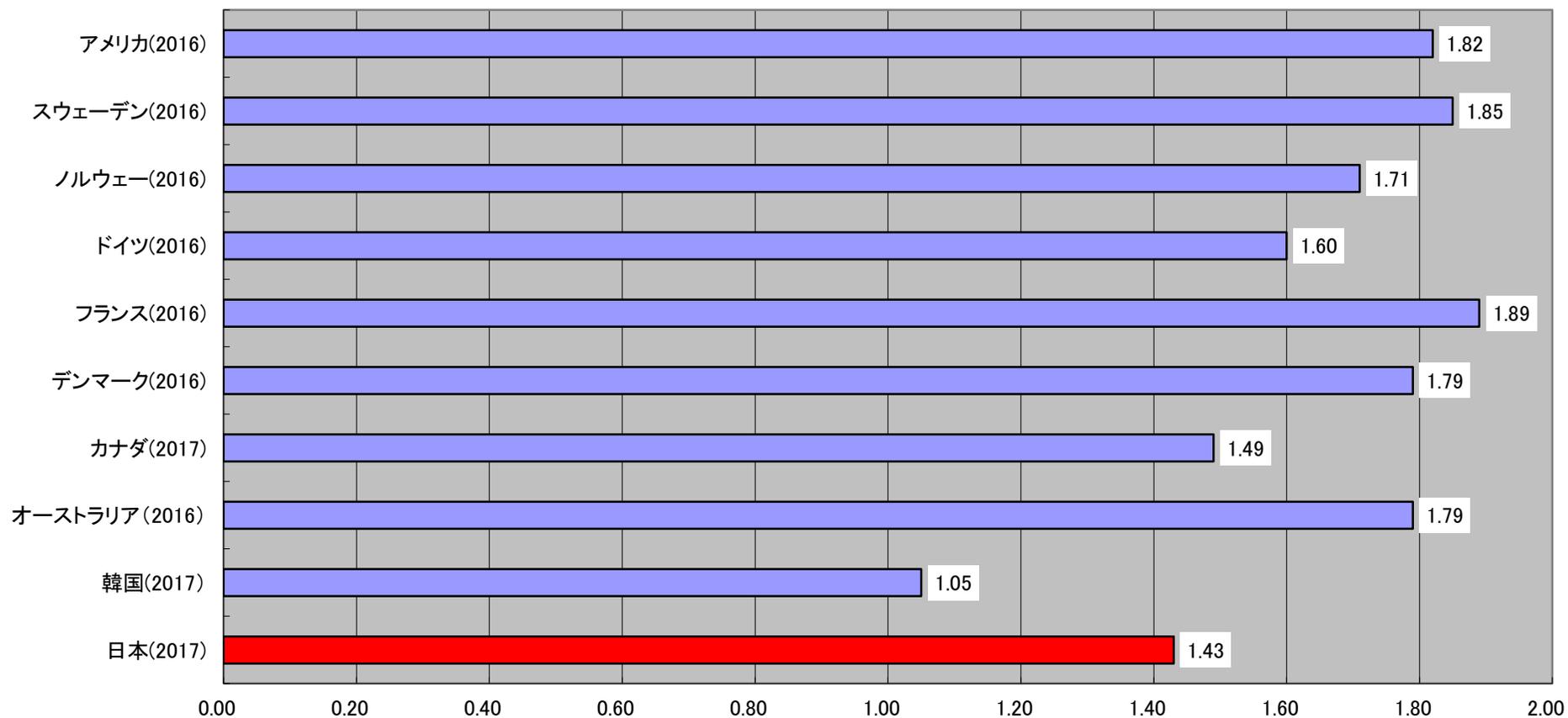
全国・本県ともに合計特殊出生率は、総じて低下し続けてきたが、平成17年以降微増傾向にある。



資料：厚生労働省「人口動態統計」及び国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」による。全国値は母の年齢15～49歳の各歳における出生率の合計値。都道府県（本県）の値は平成26年まで及び平成28年以降は母の年齢5歳階級における出生率の5倍の合計、平成27年は母の年齢15～49歳の各歳における出生率の合計。

主要国の合計特殊出生率

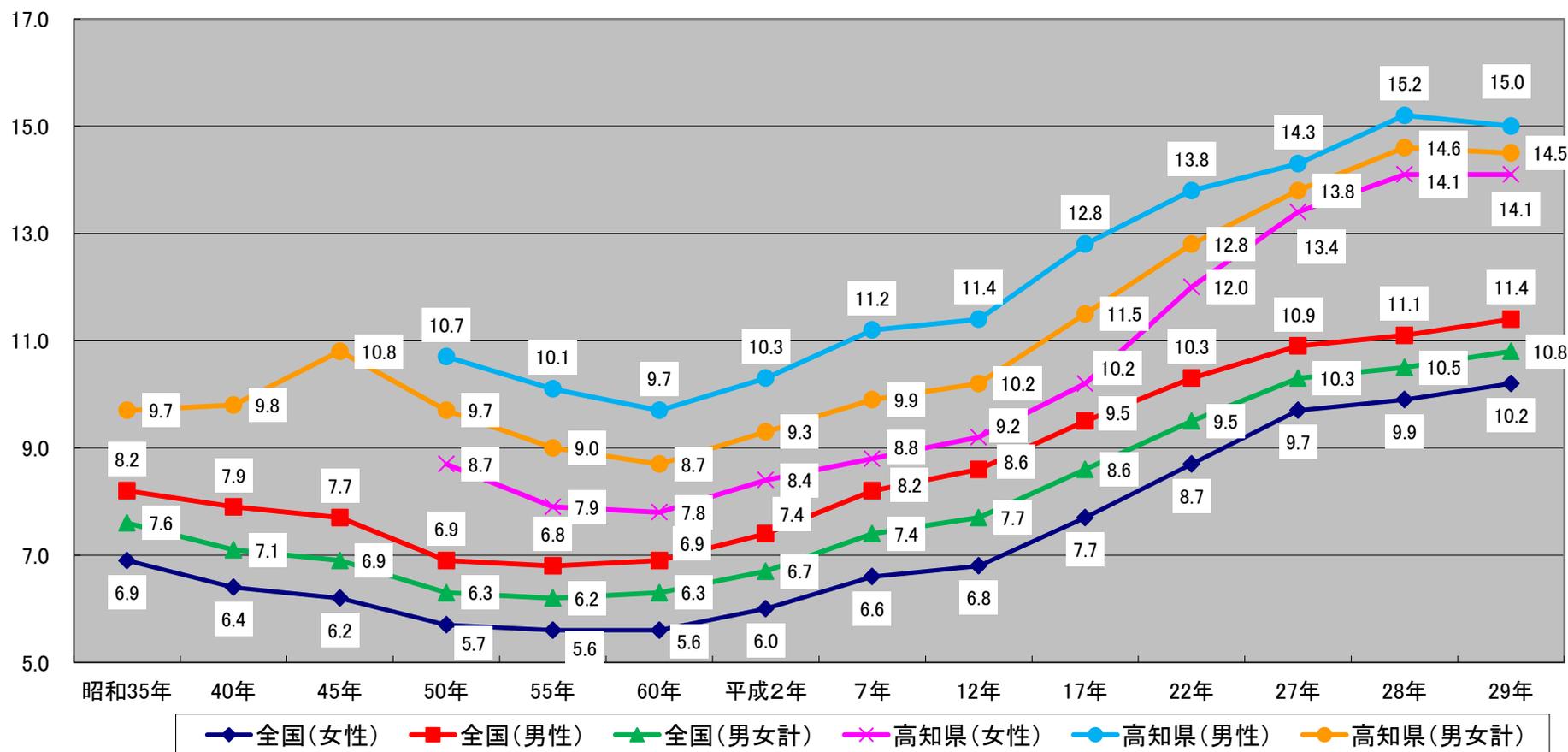
我が国の合計特殊出生率は、主要国と比べると、韓国に次いで低い水準にある。



資料：国立社会保障・人口問題研究所資料（UN, *Demographic Yearbook*）。ただし、日本は国立社会保障・人口問題研究所『人口問題研究』による。

死亡率の推移

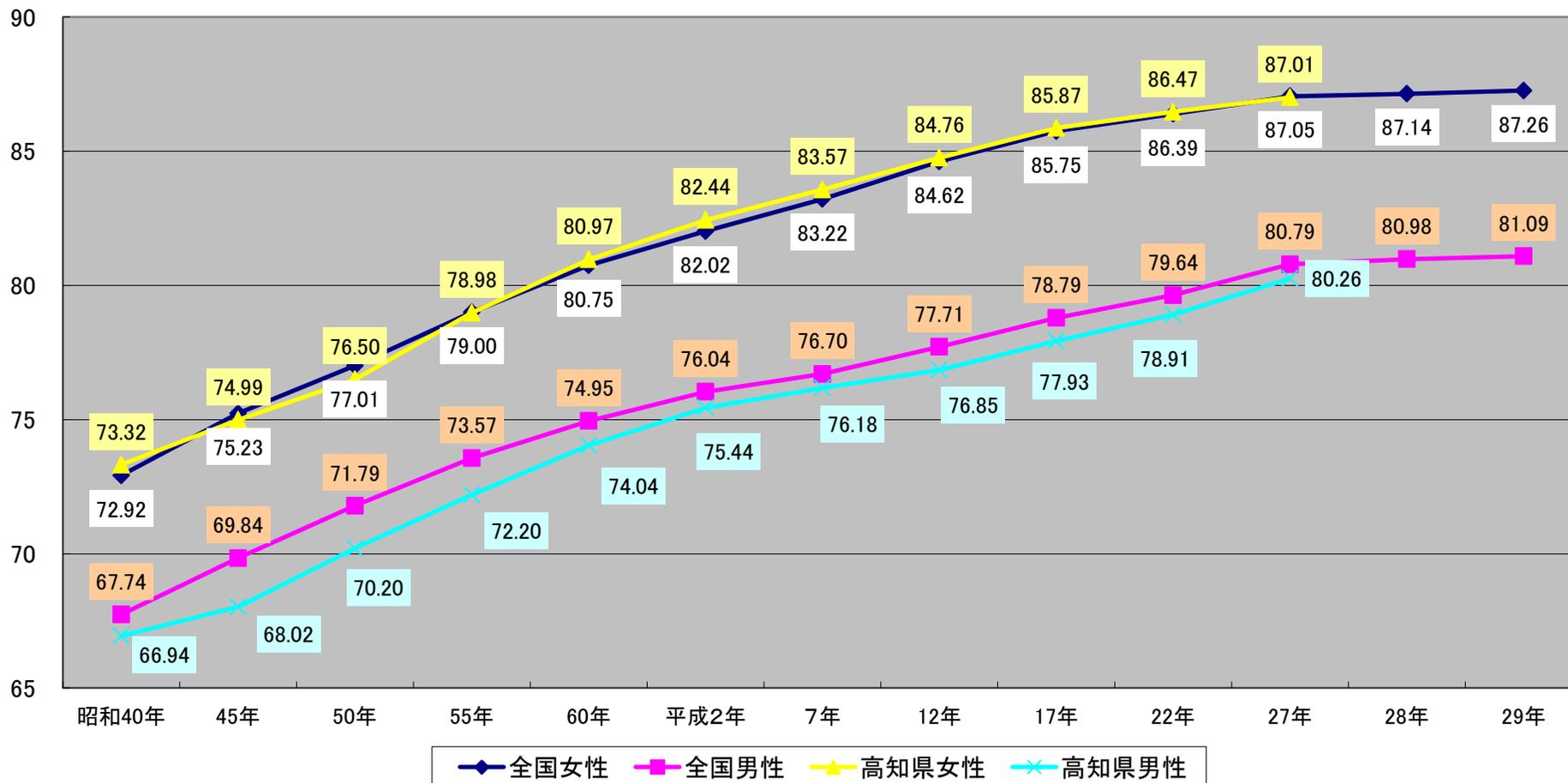
(人口千対) 本県は男女ともに全国よりも死亡率が高い。



厚生労働省「人口動態統計」人口千対による。昭和35年～45年は沖縄県を含まない。住所地による。
高知県の数値は、健康長寿対策課が独自で算出したもの。

平均寿命の推移

(歳) 全国・本県ともに平均寿命は上昇傾向にある。本県の平均寿命は、女性は全国とほぼ同じであるが、男性は全国よりも短い。また、男性の平均寿命は女性よりも6歳ほど短くなっている。



資料：厚生労働省「生命表」による。(高知県のデータは「都道府県別生命表」(5年ごと)による)